

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.91

令和8年 6月定例会

ウェブ速報版

ホームページ <https://www.city.toyama.lg.jp/>
メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ



富山市PRキャラクター やまやま

主な内容

6月定例会の概要、可決した主な議案等	2
会派別賛否一覧、委員会・諸会議	3
常任委員会・議会運営委員会	4
一般質問	6
議会中継、会議録等	10
請願・陳情、9月定例会の日程等	11
令和7年度 政務活動費	12



富山市科学博物館 1階展示 約19年ぶりにリニューアル

新たな展示を導入し、来館者が「感じ、考え、つながる」展示空間へと生まれ変わりました。



科学博物館
ホームページ

令和 8 年 6 月定例会の概要

8 億 1,779 万余円の補正予算等を可決

令和 8 年 6 月富山市議会定例会は、6 月 11 日から 6 月 30 日まで 20 日間の会期で開かれました。
令和 8 年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて 34 議案が原案のとおり決まりました。

定例会の日程

6 月 11 日	本会議（提案理由説明ほか）
6 月 15 日	本会議（一般質問） 7 人
6 月 16 日	本会議（一般質問） 6 人
6 月 18 日	本会議（一般質問） 6 人
6 月 19 日	本会議（一般質問ほか） 6 人 予算決算委員会（前期全体会）
6 月 22 日	予算決算委員会分科会（経済教育）・経済教育委員会
6 月 23 日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
6 月 24 日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
6 月 25 日	予算決算委員会分科会（総務環境）・総務環境委員会
6 月 26 日	予算決算委員会（後期全体会）
6 月 30 日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか） 予算決算委員会（前期・後期全体会） 予算決算委員会分科会 （総務環境、厚生、経済教育、建設）

家庭ごみ有料化制度に係る条例案可決

家庭ごみ有料化制度に係る条例案件や予算案件について、議員間で活発な討論が行われました。その結果、賛成多数で可決され、令和 9 年 10 月 1 日から家庭ごみ有料化が導入される予定となりました。



起立採決の様子

令和 8 年度予算の 6 月補正の規模

(円)

	補正前	6 月補正額	補正後
一般会計	1,997億7,610万7千	7億2,556万2千	2,005億 166万9千
特別会計	1,537億 347万2千	372万	1,537億 719万2千
企業会計	513億1,336万5千	8,851万3千	514億 187万8千
合 計	4,047億9,294万4千	8億1,779万5千	4,056億1,073万9千

可決した主な議案

■予算案件

○8 年度富山市一般会計補正予算

- ・物価高騰対策関連事業補助金等
- ・高用量インフルエンザワクチン予防接種業務委託料等
- ・呉羽丘陵フットパス連絡橋周辺園路整備工事等
- ・地域農業構造転換支援事業補助金
- ・家庭ごみ有料化制度に係る周知啓発業務委託料等

○8 年度富山市特別会計補正予算（2 会計）

○8 年度富山市企業会計補正予算（1 会計）

7 億 2,556 万 2 千円

3 億 706 万 8 千円

7,758 万 4 千円

6,882 万 円

5,685 万 6 千円

1,530 万 6 千円

372 万 円

8,851 万 3 千円

■条例案件

○富山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

■契約案件

○工事請負契約締結の件

- ・（仮称）月岡認定こども園新築主体工事
- ・（仮称）月岡認定こども園新築機械設備工事

■人事案件

○富山市副市長の選任に関し同意を求める件

稲葉 久美子



（仮称）月岡認定こども園 イメージ図

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

米価の安定により農業者の経営を守ることを求める意見書（議員提出議案第 5 号） 農林水産大臣 他 6 件へ提出

請願

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願といいます。

非核三原則の堅持を求めるための請願

不採択

議案・意見書・請願の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 ※会派人数は、議長を除いたもの。

件名	議決結果	富山市議会 自由民主党 (15人)	自由 民主党 (4人)	公明党 (4人)	立憲 民主党 (3人)	会派 誠政 (2人)	政策・ 維新3.2 (2人)	日本 共産党 (1人)	太政 (1人)	政風会 (1人)	気魄 (1人)	未来を つくる (1人)	みどり (1人)	参政党 議員会 (1人)
議案 第125号 令和8年度富山市一般会計補正予算 (第1号)	原案 可決	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議案 第131号 富山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する 条例の一部を改正する条例制定の件	原案 可決	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議員提出議案 第6号 核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブ ザーバー参加を求める意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×
議員提出議案 第7号 武器輸出について憲法の平和主義及び国連 憲章に基づく厳格な運用を求める意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×
議員提出議案 第8号 非核三原則の堅持を求める意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×
議員提出議案 第9号 議案第131号 富山市廃棄物の減量及び 適正処理等に関する条例の一部を改正する 条例制定の件に対する附帯決議	否決	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○
令和8年分 請願第1号 非核三原則の堅持を求めるための請願	不採択	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会ホームページに掲載しています。
また、本会議で討論があったものについて、一覧表の中にその要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも委員会等を開催し、
市政についての課題等を協議しています。

日付	委員会等	協議事項等
5月11日	議会運営委員会	・6月定例会の運営
5月25日	各派代表者会議	・令和9年度富山市の重点事業 ・本会議における議員等の呼称
6月 4日	総務環境委員会	・委員会視察
	厚生委員会	
	経済教育委員会	
	建設委員会	
	議案説明会	・6月定例会提出予定案件の概要
6月11日	各派代表者会議	・議会改革検討調査会の在り方 ・富山市議会の個人情報保護に関する条例施行規程の一部改正 ・人事案件
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No. 91）
6月12日	議会運営委員会	・6月定例会の運営 ・本会議における議員等の呼称 ・議員席のマイク廃止による議会運営の見直し
6月18日	委員長会議	・議案等の委員会付託
6月24日	議会運営委員会	・追加議案 ・請願の審査 ・意見書・決議 ・議員派遣の件 ・本会議の進め方
6月26日	各派代表者会議	・人事案件
	議会運営委員会	・追加議案 ・本会議の進め方
6月30日	議会運営委員会	・附帯決議（案） ・本会議の進め方
	委員長会議	・委員会審査結果等の確認
	経済教育委員会	・水橋学園スクールバスの事故発生
7月 9日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No. 91）

（7月9日現在）

予算決算委員会

8年度富山市一般会計補正予算など6件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

総務環境分科会

8年度富山市一般会計補正予算2件について、審査した。

【その他の主な審査の概要】

- ・議案第125号 令和8年度富山市一般会計補正予算（第1号）「ごみ減量化・資源化推進事業費」について、意見の表明があった。

厚生分科会

8年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

スポーツ大会事業費

委員 BLACK SAMURAI 富山 Homecoming開催負担金について、実行委員会は、どのような組織で構成されているのか。

また、本市が本事業に共催し、開催運営費の一部を負担することになった経緯は。

市 本実行委員会は、八村 塁選手が展開されているプロジェクト「BLACK SAMURAI」と北日本放送株式会社の2者で構成されている。

本プロジェクトにおいて、県内の小中学生約200名が無料で招待されることは、スポーツ振興や競技力の向上につながる。

加えて、本プロジェクトが開催されるYKK AP ARENA周辺でバスケットボール以外のイベントも開催されるなど、アリーナを拠点としたにぎわいの創出とスポーツを通じたまちづくりにつながることから、開催運営費の一部を負担することとしている。

委員 本市が支援する負担金は、全体事業費の約10%にあたる、1,500万円とのことだが、その積算根拠は何か。

市 本プロジェクトの事業費は約1億3,300万円となっており、負担金については、主催者、富山県と協議の上、決定している。

また、事業費には、八村 塁選手の移動に係る警備等について、NBAの規定に準拠した厳しい要件が設定されているため、それに対応するための費用も含まれていると主催者から聞いている。



経済教育分科会

8年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

スクールバス運行等事業費

委員 山田中学校区でのスクールバス運行について、リース方式を採用した理由は何か。

市 9年4月現在の生徒数を25人と見込み、ワゴンタイプの車両を導入することとしているが、購入と5年リースを比較すると100万円程度費用を抑えられること、将来的な生徒数の推移に鑑みて、柔軟な車両運用ができることから、リース方式を採用した。

委員 運転手に必要な免許の要件はどのように設定しているのか。

市 現在、業者へのサウンディング調査を行っており、運転手に必要な免許の要件については、まだ確定していないが、安全運行の面からは2種免許が望ましいと認識している。

しかしながら、いわゆる2024年問題の影響で、運転手の確保が難しい状況にあるので、今後、業者へのヒアリングを行いながら、決定したいと考えている。

委員 事故が起きた場合の保険はどうなっているのか。

市 先行してスクールバスを運行している水橋地区などと同様に、自動車損害賠償保障法に基づく自動車損害賠償責任保険のほか、運行業務委託契約において、無制限の対人対物補償、人身傷害補償、車両補償がある任意保険の加入を条件としたいと考えている。

建設分科会

8年度富山市一般会計補正予算2件について、審査した。

分団運営活動費

委員 機能別学生団員確保事業について、入団希望者数が当初見込んでいた人数を上回ったとのことだが、どのような募集活動を行ったのか。

市 市内の看護学生を対象に、大規模災害時には避難所での応急救護活動、平常時には救急講習のほか、消防局が実施する、イベント等において、看護学生が持つ知識やスキルを生かした啓発活動を行ってもらうと説明したところ、大きな反響を得て、入団希望者数の増加につながったものと考えている。

委員 入団希望者の男女比率と年齢はどのようになっているのか。

市 8年6月23日時点で191名の入団希望者がおり、女性が176名、男性が15名となっている。また、年齢は18歳から50歳代の方々がいるが、若い方が多くなっている。

委員 女性の入団希望者が多いということだが、女性が気兼ねなく活動を行うため、配慮している点などはあるのか。

市 現在、女性の機能別団員においては、男性の基本団員のように、分団器具置場での活動はなく、何かの行事の際に、時間を限定して活動をしている。本事業の機能別学生団員も同様に考えている。

議会運営委員会 常任委員会（部門別常任委員会）

議会運営委員会

請願 1 件については、「不採択」すべきものと決した。

総務環境委員会



富山市市税条例の一部を改正する条例制定の件など 5 件については、いずれも原案のとおり「可決」、「承認」した。

【その他の主な審査の概要】

- ・議案第 131 号 富山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例制定の件について、討論があった。

厚生委員会



富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件など 12 件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

- 福祉保健部
 - ・富山市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

経済教育委員会



富山市公民館条例の一部を改正する条例制定の件など 5 件については、いずれも原案のとおり「可決」、「承認」した。

【所管部局からの報告事項】

- 農林水産部
 - ・第 2 次富山市農業集落排水事業経営戦略

建設委員会



富山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の件など 3 件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

工事請負契約締結の件(観光橋塗装塗替(第 3 工区)工事)

委員 観光橋の塗膜に含まれる低濃度 PCB の処理を塗装の塗り替えと併せて行うとのことだが、どのような内容なのか。

市 PCB はポリ塩化ビフェニルと呼ばれ、昭和 47 年以降、製造中止となっているが、製造中止となる前に架けられた本橋梁の塗膜には低濃度 PCB が含有されている。

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」では、低濃度 PCB の処分期限が今年度末の 9 年 3 月 31 日までとされている。

現在は第 2 工区の塗装塗り替え工事を行っているが、来年の 3 月末までに第 3 工区の工事完了に併せて低濃度 PCB の処理を行っていく。

【所管部局からの報告事項】

- 上下水道局
 - ・契約金額 1 億 5,000 万円以上の工事請負契約
 - ・富山市水道事業「通水」90 周年・富山市上下水道局発足 25 周年 記念事業の実施
 - ・中東情勢の緊迫化に伴う上下水道事業への影響
 - ・富山市下水道ウォーター P P P（管路施設管理・更新一体マネジメント）事業の要求水準書（素案）
 - ・将来的な公共下水道区域の見直しを踏まえた現行制度の改正

4 ページから 5 ページの報告の内容（質疑、討論、意見の表明を含む）につきましては、富山市議会ホームページ「会議録等の公開」からご覧いただけます。



◀委員会等の審査の概要と結果

正副議長および各委員会委員の構成につきましては、富山市議会ホームページ「議員、委員名簿」からご覧いただけます。



◀正副議長および各委員会の委員

富山地方鉄道不越・上滝線沿線まちづくりと鉄道再構築事業 高田 真里（富山市議会自由民主党）



問 今後、本線への負担を求められた場合、本市の区間は黒字であることを踏まえ、どのように考えるのか。

答 鉄道への支援は、各自治体が行政区域内の鉄道施設を支える「上下分離方式」が基本であると考えており、これまでも鉄道施設の維持、修繕は、沿線自治体の行政区域内における線路延長の割合で負担してきた。今後、本線への負担を求められた場合、線路延長による割合を採用することが望ましいが、黒字区間には舟橋村や立山町、上市町も含まれていることから、これらの自治体と協議していく必要がある。（市長）



【質問項目】

▼イタリア、スペイン訪問 ▼ろう者、難聴者への支援
▼富山地方鉄道不越・上滝線沿線まちづくりと鉄道再構築事業

家庭ごみの有料化

松井 邦人（富山市議会自由民主党）



問 中東情勢の緊迫化を受け、家庭ごみ有料化制度の導入時期について見直す考えはあるのか、市長の決意は。

答 資源の安定供給に不安感が高まる時だからこそごみの減量化や資源循環の取り組みがより一層求められている。家庭ごみ有料化は、資源の乏しいわが国が循環型社会を形成するために必要な取り組みである。経済状況の悪化により市民の暮らしが成り立たない等、導入時期の見直しが必要な場合を除き、将来市民への責任を果たすため、9年10月の実施に向け市長として固い決意を持って取り組んでいきたい。（市長）



【質問項目】

▼家庭ごみの有料化 ▼本市における教育

地域生活環境問題への対応

金岡 貴裕（自由民主党）



問 地域住民が安心して暮らせる生活環境を維持するため、ごみ屋敷問題等について部局横断的な体制を構築すべきと考えるが、市長の見解は。

答 9年10月からの家庭ごみ有料化制度の導入に合わせ、ごみを集積場へ排出することが困難な高齢者等を支援する事業の導入を検討しており、ごみ屋敷問題は、支援が必要な方をできる限り早期に検知し、福祉的支援につなげるなど、原因者が抱える複合的な課題を解決することが重要と考える。引き続き、各部門が連携を密に図り、効果的な支援に努めていきたい。（市長）



【質問項目】

▼地域生活環境問題への対応 ▼固定遊具の現状と子どもの運動環境

呉羽丘陵の活性化

高原 ゆずる（富山市議会自由民主党）



問 今後、富山市ファミリーパークは、呉羽丘陵の中核の施設としてどのような役割を担っていくのか。

答 ファミリーパークは環境教育や希少動物の保全、普及啓発に加え、呉羽丘陵の中核施設としての役割を担ってきたが、近年、社会情勢や気候変動などファミリーパークを取り巻く環境が変化する中で、持続可能な再構築に向け「富山市ファミリーパーク整備方針検討委員会」において議論を重ねている。これまでの役割を継続しながら、今後求められる新たな役割についても、検討していきたい。（市長）



【質問項目】

▼少子化を踏まえた保育施設の在り方 ▼食料品物価高騰対策支援事業
▼ふるさと住民登録制度 ▼呉羽丘陵の活性化

中東情勢に伴う石油危機の対応（中小企業等への影響と対策）

松尾 茂（公明党）



問 物価高を上回る賃上げを実現するため、生産性向上への投資に対し助成できないか。

答 本市では、賃上げ環境の整備に向け、国の交付金を活用し、中小企業等の労働生産性向上に資する先端設備の導入費用への助成を本年2月に開始した。エネルギー価格、資材価格が高騰する中であっても、継続的に賃上げを実現するためには、金融支援に加え、経営基盤の強化に向けた取り組みを引き続き支援することが重要である。必要に応じ、賃上げ環境の整備に係る支援策について検討したい。（商工労働部長）



【質問項目】

▼中東情勢に伴う石油危機の対応

まちなか再生推進事業

豊岡 達郎（富山市議会自由民主党）



問 都市マスタープランで「都心コア」として設定した路面電車環状線周辺地区において、歴史・文化・資源を踏まえた将来像をどのように考えているのか。

答 「都心コア」は、多様な人々が行き交う「富山駅周辺エリア」、歴史や自然を感じる「県庁・市役所周辺エリア」、商業の中心であり、芸術文化の拠点となる「中心商店街エリア」と、大きく三つに分けられる。今年度に、各エリアの特性を踏まえ将来像を設定することで、各エリアの都市機能の充実やエリア間の連携の強化、さらには回遊性の向上につなげていきたい。（市長）



【質問項目】

▼ふるさと納税 ▼まちなか再生推進事業

富山市民病院における診療情報の提供等

村石 篤（立憲民主党）



問 医療従事者は、診療中の患者に対して現在の症状および診断病名、予後、処置および治療の方針、処方する薬剤名、服用方法、効能および特に注意を要する副作用の説明を丁寧に行っているのか。



答 市民病院では、平成15年厚生労働省指針を受け、診療情報の提供に関する取扱規程を定めている。医療従事者は、この規程に基づき、患者に対し症状や診断病名、今後の経過の見通しなどを病状説明書やCT等の画像、薬剤パンフレットなどを用い、分かりやすく丁寧な説明に努めている。（病院事業局管理部長）

【質問項目】

- ▼学校教育 ▼自衛隊員募集のための富山市民の名簿提供
- ▼ギャンブル等依存症 ▼富山市民病院における診療情報の提供等
- ▼行政不服審査

市営住宅

織田 伸一（富山市議会自由民主党）



問 入居者の募集を停止している市営住宅について、解体後は防草シートを張る等の環境保全対策を求めるが、見解は。



答 現在、市営住宅における解体後の敷地では、草刈り機を用いた除草作業を春と秋の年2回実施している。今後、市営住宅の解体を行う際に防草シートを設置することについては、雑草の繁茂を防ぐ対策の一つとして考えられることから、防草シートの施工費用や実施箇所等について検討の上、草刈り機による除草と併せて、限られた予算の中で効果的な環境保全に努めたい。（活力都市創造部長）

【質問項目】

- ▼市営住宅 ▼クマ対策

暮らしを支える施策

藤田 克樹（自由民主党）



問 郊外や中山間地域における医療、福祉、交通、農業など多岐にわたる分野について、関係部局相互が、密接に連携しながら取り組みを推進していくことが重要だと考えるが、市長の見解は。



答 市民の暮らしを支え続けていくためには、施策を連携させて展開し、相乗効果を生み出すことが、これまで以上に重要になる。現在策定中の次期総合計画には、部局を横断した施策や多分野が連携した取り組みなども位置付け、引き続き、特性を生かした地域づくりや、市民生活の質の向上に取り組んでいきたい。（市長）

【質問項目】

- ▼暮らしを支える施策

新たな防災気象情報と本市の避難体制

木地 智美（富山市議会自由民主党）



問 5年の線状降水帯発生時の経験や教訓を踏まえ、今後、線状降水帯の直前予測など新たな情報を活用しながら、より早い段階で避難所を開設することなどについてどのように考えているのか。



答 5年時には大雨への警戒の呼びかけを比較的早い段階で行っていたが、線状降水帯の発生を受けての避難指示の発令が深夜となってしまう、日没や気象状況悪化前の情報発信が必要であったと認識している。今後は新たな防災気象情報を活用し、可能な限り明るい時間帯の避難所開設につなげたい。（防災危機管理部長）

【質問項目】

- ▼新たな防災気象情報と誰一人取り残さない本市の避難体制
- ▼災害として向き合うべき「暑さ」から子どもの命を守る取り組み
- ▼ギャンブル依存症等から子どもの利益を守る取り組み

東富山温水プール

飯山 勝彦（富山市議会自由民主党）



問 建て替えに向け、整備基本計画を策定することに至った理由は。



答 東富山温水プールについては、5年度に実施した、施設の建て替え整備に係る民間事業者へのサウンディング調査結果も踏まえ、多角的に検討を進めてきた。その結果、施設の整備に一定の財政負担が生じるものの、利用者や地元地域からの強い存続要望に加え、北部地域には近隣に代替となる施設が存在しないことなどの観点から、年間を通して利用できる屋内プールとして、現在の場所で建て替えることが必要であると判断した。（市長）

【質問項目】

- ▼東富山温水プール ▼マイナビオールスターゲーム2026の交通対策
- ▼「すしのまちとやま」の取り組み ▼古志はるかぜ学園



整備基本計画の策定を進める東富山温水プール

市有地の無償貸し付けと建物の無償譲渡 大島 満（政策・維新32）



問 建物の無償譲渡を伴う土地の無償貸し付け契約を解除した場合の原状回復義務を免除する特約は、どのような場合に適用するのか。



答 現在、市で標準的に使用している契約書では、契約期間の満了または契約を解除する場合には、貸し付けている物件についての原状回復を義務付けている。また、ただし書きには、例外として、市が特に原状回復の義務を免除する特約規定を設けているが、この適用については、個別の事情により判断することになる。

（財務部長）

【質問項目】

- ▼市営コミュニティバス ▼オフサイトPPA事業による太陽光発電事業
- ▼市有地の無償貸し付けと建物の無償譲渡
- ▼富山市婦中町上鬱田南地区の開発許可に関する地区計画

スマートフォン等から衝撃検知によって自動で119番に通報する機能 尾上 一彦（会派 誠政）



問 本市における通報状況は。また、通報にはどのように対応しているのか。



答 通報件数は、5年64件、6年85件、7年89件と年々増加しており、本年5月末時点では61件で、累計は299件である。通報があった場合、発信元に折り返しの連絡を行い、負傷者が発生している場合や、応答がなく安否確認ができない場合は全て出動している。これまでの出動は131件で、そのうち44件は救急車を要しない事案であった。不要な救急出動を抑制するため、自動通報機能の仕組みや適切な対応等について周知していきたい。（消防局長）

【質問項目】

- ▼本市の教育
- ▼スマートフォン等から衝撃検知によって自動で119番に通報する機能

環境先進都市富山市のさらなる醸成に向けて 細川 博徳（公明党）



問 使用済みペンの水平リサイクルを市内小中学校や市施設でも取り組むべきと考えるが、見解は。



答 使用済みペンの水平リサイクルは、同じ種類の製品に再生するという、資源循環と環境負荷の低減に向けた優れた取り組みであると考えている。現在、紙おむつやペットボトルなど、さまざまな水平リサイクルの取り組みがある中で、当該事業を市内小中学校や公共施設で実施することについては、費用対効果の他、協力者の負担などを総合的に勘案し、検討する必要があるものと考えている。（環境部長）

【質問項目】

- ▼環境先進都市富山市のさらなる醸成に向けて
- ▼ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」

国営農地再編整備事業「水橋地区」の推進と農業振興 押田 大祐（富山市議会自由民主党）



問 旧三成中学校の利活用を含めた、水橋地区の農業振興に向けた将来的なビジョンは。



答 旧三成中学校跡地を農業拠点施設として利活用することなどにより、高収益作物の一大産地を確立し、民間企業との連携による安定供給の確保や商品開発、さらにはブランド化や輸出等を通して、稼げる農業を具現化し、水橋地区の農業が地域経済を支える成長産業となることを思い描いている。将来的には若い担い手や企業が、「水橋の農業は稼げる、夢がある」と実感してもらえるものと考えている。（市長）

【質問項目】

- ▼小中学校が統合された水橋地域における防災対策
- ▼国営農地再編整備事業「水橋地区」の推進と農業振興

鉄道再構築事業

久保 大憲（自由民主党）



問 不二越・上滝線の再構築事業への理解を深めるためにも、本事業に合わせた市民参加型のイベントを企画しては。



答 不二越・上滝線のエリアには、歴史的な資産や自然等のたくさんの魅力がある。それらを生かしながら市民参加型のイベントを数多く開催し、参加してもらうことで、真の意味での鉄道再構築事業が達成され、自分たちが自分たちのまちをつくるというまちづくりにつながっていくと考えている。

（市長）

【質問項目】

- ▼公共施設の管理 ▼日常業務の見直し ▼家庭ごみ有料化
- ▼鉄道再構築事業

学校および都市樹木の管理

舎川 智也（富山市議会自由民主党）



問 教育環境としての樹木の価値をどう評価し安全対策との両立を図るのか。また、今後の学校樹木管理の基本方針は。



答 学校敷地内の樹木は、児童生徒がその生態等を学ぶ観察対象として活用する等、教育環境面でも重要だが、高木化・老齢化した樹木は近隣住民の安全を脅かす可能性もあり、必要に応じて樹木医等に診断を依頼しリスクの高い樹木の早期発見や状態把握に努め、一様に伐採せず治療や延命も検討する。今後も維持管理と点検を実施し、危険と判断された樹木は個々の状況に応じた対策を講じていく。（教育委員会事務局長）

【質問項目】

- ▼再犯防止と地域共生社会 ▼学校および都市樹木の管理

家庭ごみ有料化制度の導入

岡部 享（立憲民主党）



問 不適正排出の対策のため、町内会等に対する簡易的な監視カメラ設置補助制度の創設や、パトロール体制を強化すべきと考えるが、見解は。



答 不適正排出等を防止するためには、監視カメラの活用やパトロール体制の強化が有効と考えられることから、引き続き、先行都市の事例等を参考に、本市の実情に合った対応策を講じていきたい。その一つとして、ごみ集積場での分別ルールの徹底と不適正排出等の防止を図るため、各町内会へ配布する啓発用看板の作製に係る補正予算案を提出している。（環境部長）

【質問項目】

- ▼令和6年能登半島地震による東連町地区の液状化対策
- ▼中東情勢に伴う物価高および供給不安等への対応
- ▼家庭ごみ有料化制度の導入

避難所運営と自主防災組織

柏 佳枝（公明党）



問 市内31カ所の備蓄場所に保管されている備蓄品を、各避難所に迅速かつ確実に輸送するために、どのような体制をとっているのか。



答 災害時に備蓄物資の供給が必要となった場合には、災害対策本部から財務部輸送班に要請し、市内31カ所の備蓄倉庫から各避難所へ輸送する体制としている。援護班と輸送班では年1回の研修と、災害時を想定した訓練をしている。7年度には、赤帽富山県軽自動車運送協同組合と協定を締結し、備蓄物資の緊急輸送についてより一層の体制強化に努めている。（防災危機管理部長）

【質問項目】

- ▼避難所運営と自主防災組織
- ▼就学猶予制度
- ▼ワクチン接種の周知方法と推進

多面的機能支払交付金

江西 照康（自由民主党）



問 活動組織が4月から活動が始める中、多面的機能支払交付金の支払時期が9月と遅いことにより、組織の会計担当者等の疲弊を招いていることから、支払時期の見直しをすべきと考えるが、見解は。



答 例年、「長寿命化活動」の国の予算額が組織の要望額を下回るため、各組織への十分な配分が難しく、調整に時間を要しているが、調整が不要な「農地維持活動」と「共同活動」に対する交付金について、今後、書類審査などを前倒しすることで、これまでより早期に支払うことを検討している。（農林水産部長）

【質問項目】

- ▼クマ対策
- ▼多面的機能支払交付金
- ▼富山市ファミリーパークの運営

学校と子どもの居場所の確保と保護者の子育て支援等

赤星 ゆかり（日本共産党）



問 愛知県みよし市のように、夏休み期間中の18歳以下の子どもや長期休業期間中に学童保育へ通う子どもに、昼食として一部自己負担で弁当を提供する取り組みを検討すべきと考えるが、見解は。



答 本市で同様の取り組みを行うには、市域が広く弁当提供場所としての公共施設の設定数が多いことや、現に施設整備の上、昼食を提供している放課後児童クラブ事業者がいること等の課題がある。こどもまんなか社会推進のため、議員や市民の声を聞き、子どものために優しい施策を進めていく。（市長、こども家庭部長）

【質問項目】

- ▼学校と子どもの居場所の確保と保護者の子育て支援等
- ▼家庭ごみ有料化
- ▼地鉄のバス路線が廃止された細入地域の公共交通の再構築

広田地下道の冠水対策としての遮断機の設置

福田 敏彦（未来をつくる）



問 市が管理する市道で初めて設置される本遮断機の設置経緯と設置完了までのスケジュールは。



答 広田地下道は、近年の水災害により度々冠水し、昨年には車両水没事故が発生した。従来の警告では車両の誤進入が続いたため、今年度、遮断機設置工事を予算化した。冠水表示板での警告と、エアで膨らむ筒状バリケードが車道を塞ぐことで誤進入を防ぎ、道路利用者の安全確保を図る。7月ごろの契約を目指し、製作に約4カ月、工事に約2カ月を要するため、12月ごろに設置完了予定である。（建設部長）

【質問項目】

- ▼広田地下道の冠水対策としての遮断機の設置
- ▼クマ出没時における対策
- ▼クマ出没、犯罪等に対する児童生徒の安全確保
- ▼クマ出没、災害、不審者等、多様な危機に備え、子どもの命と安全を守ることは、市政の最重要課題と考えるが、市長の基本的な認識と決意

物価高対策

野上 明人（みどり）



問 収入が生活保護対象となる額以下であっても、あえて生活保護の申請をしない市民に対する対応策は。



答 市では、市社会福祉協議会を通じ、生活に困窮する世帯が生活保護に至る前段階から、生活全般の困りごとの相談を受け、生活保護が必要と判断される方には情報提供を行うとともに、自ら相談できないような方には、直接家庭を訪問し、必要に応じて制度の利用を勧奨する等の支援を行っている。今後も、関係機関や地域、民間団体等と緊密な連携を図り、適切な支援に努めたい。（福祉保健部長）

【質問項目】

- ▼物価高対策
- ▼行政手続の簡素化
- ▼学校統廃合に伴う不要資産の処分
- ▼高山市の産業廃棄物最終処分場の建設問題

学校の裁量を生かした教育課程の編成

金山 茜（参政党議員会）



問 40分授業を取り入れた学校への支援や、その取り組みに対する検証の在り方についての見解は。

答 学校への支援として、40分授業を導入する意図が教育の質の向上にどう役立つのかの確認に加え、保護者や学校運営協議会への説明、標準授業時数の確保等について助言している。検証については、学力調査等の結果を踏まえながら、子どもの学びに向かう姿や日頃の生活状況、児童生徒や保護者の意見、学校運営協議会での報告等を基にして十分に検討し、保護者や地域へ発信することも必要と考えている。（教育長）



【質問項目】

▼学校の裁量を生かした特色ある教育課程の編成と、主体的な学びの推進
▼国の財政施策に伴う学校教育費負担軽減の在り方

自主防災組織と防災士

金井 毅俊（政策・維新32）



問 令和6年能登半島地震以後、公費の助成で合格した防災士の数とその後の活動実態をどのように把握しているのか。

答 本市は、県が主催の防災士養成講座の受講希望者に対し受講料の一部を負担している。本市への申し込み状況等は、5年度は受講者37名、合格者33名、地震発生後の6年度は受講者71名、合格者67名、7年度は受講者200名、合格者176名である。防災士に合格された方には、防災資機材の整備促進や防災講座を行う等、地域の防災リーダーとして活躍されている方もいると聞いている。（防災危機管理部長）



【質問項目】

▼神通川のアユ漁とアユ料理の販売 ▼自主防災組織と防災士 ▼食中毒

ケーブルテレビでの本会議の生放送

本会議の開催日は、ケーブルテレビ富山および上婦負ケーブルテレビで生放送をご覧いただけます。

ただし、上婦負ケーブルテレビでの放送は、都合により、録画放送になる場合があります。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継



インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。

なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。

本会議の会議録



本会議の会議録は、富山市議会ホームページでご覧いただけます。

委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

8年6月定例会の会議録は、8月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館（本館）や市役所東館3階の市政情報コーナーで閲覧することができます。

No. 67（2年12月定例会号）からは、とやま市議会だよりのテキストデータ（音声読み上げ対応）版の公開もしています。



全国市議会議長会表彰

第102回全国市議会議長会定期総会が、5月27日に東京国際フォーラムで開催され、表彰状ならびに感謝状の贈呈が行われました。また、これを受けて、6月26日に富山市議会議長から次のとおり表彰状等の伝達を行いました。



特別表彰（議員25年以上）
村上 和久

議員在職期間

平成7年4月～平成17年3月（旧富山市）
平成17年4月～令和3年4月
令和7年4月～現在に至る



役員在職感謝状（理事）
高田 重信

理事在職期間

令和7年4月～令和8年3月

請願・陳情（市政への要望・意見）の提出

請願書（議員の紹介あり）・陳情書（議員の紹介なし）を提出される方は、次の要領でお出しください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名（法人の場合は名称と所在地、代表者名）を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください（署名の場合は押印が不要です）。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに受理されたものを、原則その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】

議会事務局 議事調査課

TEL 443-2158

※議員の連絡先は、富山市議会ホームページでご覧いただけます。

請願・陳情の審査の流れにつきましては、富山市議会ホームページ「請願・陳情」からご覧いただけます。



◀ 請願・陳情の提出

請願（陳情）の書式例

〈表紙〉

〇〇〇に関する請願書
（陳情書）

紹介議員
（陳情書には不要）

〇〇〇〇
（署名または記名押印）

〈本文〉

〇〇〇に関する請願
（陳情）

- 1：趣旨
- 2：理由

年 月 日
請願（陳情）者
住所
氏名

（宛先）富山市議会議長

次回 9 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 本会議 （提案理由 説明ほか）	5
6	7	8	9	10 本会議 （一般質問）	11 本会議 （一般質問）	12
13	14	15 本会議 （一般質問）	16 本会議 （一般質問） 常任委員会 （予算決算）	17 常任委員会 （経済教育）	18 常任委員会 （厚生）	19
20	21	22	23	24 常任委員会 （建設）	25 常任委員会 （総務環境）	26
27	28 常任委員会 （予算決算）	29	30 本会議 （委員長報告 ・質疑・討論 ・採決ほか）			

※最新の日程や傍聴の取り扱いにつきましては、富山市議会ホームページ等でご確認ください。

傍聴の際の注意事項

- ・私語や飲食など会議の妨害になることはしないでください。
- ・拍手など可否の表明はしないでください。
- ・写真の撮影、音声の録音はしないでください。
- ・携帯電話端末その他音を発する機器は、音を発しない状態（マナーモード）に設定の上、通話をご遠慮ください。

編集後記

富山市議会を市民の皆さまに分かりやすくお伝えできるよう、「市議会だより」作りに取り組んでいます。読みやすい文字の採用など、さまざまな工夫を重ねてきました。限られた紙面ではありますが、新しい取り組みを積極的に取り入れながら、読みやすさはもちろん、興味を持って手に取っていただけるよう心掛けていきます。



議会報編集副委員長
谷口 寿一

本紙No. 90号4ページ掲載「議案・意見書の会派別賛否一覧」の議案第124号について、下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）「富山市議会自由民主党（14人）」、「13人〇1人-」、「自由民主党（5人）」

（正）「富山市議会自由民主党（15人）」、「14人〇1人-」、「自由民主党（4人）」

※左から富山市議会自由民主党の会派人数、富山市議会自由民主党の賛否、自由民主党の会派人数

令和7年度 政務活動費

政務活動費は、地方自治法および富山市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派に交付されているものです（交付可能額：会派所属議員数×月15万円）。

令和7年4月の議員任期満了に伴い、令和7年度の政務活動費は、4月分と5月から令和8年3月までの分の2回に分けて交付決定されています。今号では、改選後交付分である令和7年5月から令和8年3月までの政務活動費の概要についてお知らせします。

なお、収支報告書と併せて、領収書等の証拠書類のインターネット公開および窓口閲覧を行っています。



政務活動費
について

政務活動費の使用状況【令和7年度（令和7年5月～令和8年3月）改選後交付分】

（金額の単位：円）

政務活動費の 会派	所属 議員数	交付可能額 (A)	支出額 (B)	使用率 (B/A)	調査研究費	研修費	広報広聴費	資料購入費	人件費	事務費	交付可能額 に対する 未使用額 (A - B)
全 体	38	62,700,000	29,944,590	47.8%	3,368,294	1,055,072	457,857	2,210,690	16,696,515	6,156,162	32,755,410
富山市議会 自由民主党	15	24,750,000	8,870,034	35.8%	1,812,090	160,090	0	614,370	4,214,442	2,069,042	15,879,966
自由民主党	5	8,250,000	7,129,493	86.4%	766,538	0	102,006	330,026	4,506,843	1,424,080	1,120,507
公 明 党	4	6,600,000	3,354,366	50.8%	0	163,260	0	457,283	1,726,148	1,007,675	3,245,634
立 憲 民 主 党	3	4,950,000	3,642,191	73.6%	222,950	0	0	347,820	2,731,296	340,125	1,307,809
誠 政 気 魄	3	4,950,000	4,140,690	83.7%	354,376	731,722	355,851	170,281	2,269,780	258,680	809,310
富山ファーストの会 ※1	1 ↓ 3	2,550,000	1,010,169	39.6%	106,170	0	0	38,830	455,400	409,769	1,539,831
日本共産党	1	1,650,000	1,306,235	79.2%	0	0	0	129,430	792,606	384,199	343,765
太 政	1	1,650,000	369,352	22.4%	0	0	0	122,650	0	246,702	1,280,648
未来をつくる ※2	1 ↓ 0	1,200,000	110,937	9.2%	106,170	0	0	0	0	4,767	1,089,063
参政党議員会 ※2	1 ↓ 0	1,200,000	11,123	0.9%	0	0	0	0	0	11,123	1,188,877
政策フォーラム32 ※3	1	1,650,000	0	0.0%	政務活動費を使用していません。						
日本維新の会 ※3	1	1,650,000	0	0.0%	政務活動費を使用していません。						
み ど り	1	1,650,000	0	0.0%	政務活動費を使用していません。						

※1 令和8年1月1日に「政風会」から「富山ファーストの会」に名称変更し、所属議員数が1名から3名へ変更となりました。

交付可能額は令和7年5月から12月分は所属議員1名、令和8年1月から3月分は所属議員3名として計算しています。

※2 「未来をつくる」および「参政党議員会」は、令和7年12月31日に政務活動費の会派を解散したため、交付可能額は令和7年5月から12月分として計算しています。なお、両会派の議員は令和8年1月1日から「富山ファーストの会」に所属しています。

※3 「政策フォーラム32」および「日本維新の会」は令和8年3月11日に会派を解散し、両会派の議員は同日に「政策・維新32」を結成しています。

政務活動費は、下記のように使われます。

調査研究費	先進地視察、調査委託等の経費
研修費	研修会開催、研修会参加等の経費
広報広聴費	市政報告会、広報紙発行、広聴会等の経費
要請・陳情活動費	国、県等への要請、陳情等の経費
会議費	各種会議に要する経費

資料作成費	行政課題の検討等の資料作成に要する経費
資料購入費	書籍、新聞、行政資料等の購入に要する経費
人件費	会派事務職員を雇用する経費
事務費	通信費、事務用品購入等の経費

※表にない費目については支出がありませんでした。

次号（No. 92）は11月20日発行の予定です。なお、11月上旬ごろに、ウェブ速報版を富山市議会ホームページにて公開予定です。